

「給食試食会」を開催しました。

～ 地域と生徒の愛情が詰まった自慢の給食を体験 ～

10月5日 学校給食へのご理解を深めていただく機会として「給食試食会」を開催し、17名の保護者の皆様にご参加いただきました。日頃、子どもたちが食べている給食を実際に味わっていただきながら、食育や学校での食生活について考える有意義な時間となりました。

■ 地元の味×生徒の成果！本日の特別メニュー

今回の試食会では、指宿の名物料理である「いぶから」が提供されました。また、高等部園芸班の生徒たちが日頃の作業学習で丹精込めて育てたピーマンを使ったメニューもありました。地元ならではの味付けと、生徒たちの思いや努力が詰まった新鮮な野菜の旨味をじっくりと味わっていただきました。

■ 試食会・食育を通して

学校給食は単なる食事ではなく、地域の食材や食文化に触れ、感謝の心や食事のマナー、健康な体づくりを学ぶ大切な「食育」の場です。今回の試食会が、ご家庭でも食育や学校での様子について会話を深めるきっかけとなれば幸いです。



ご多用中にもかかわらずご参加いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。これからも安全・安心で美味しい給食の提供と、豊かな食育活動の推進に努めてまいります。



9月9日 「重陽の節句」

「菊の節句」とも呼ばれ、不老長寿や無病息災を願う伝統行事です。

本校では、菊人形「いぶニャン」の展示をしました。給食では秋の味覚を味わいました。